

はばたけ！ JTサンダーズ広島



竹田 英司

先日、山本将平主将と西知恕選手が取材された時のこと。2人は日体大の先輩後輩の間柄で、趣味の話になった際、山本選手が西選手に「一緒に釣りに行こうか」と和やかに話す場面が見られた。

取材の合間、「将平さんはやっぱりすごい。あんな機知に富んだ即座の



取材後に記念撮影する

山本主将(左)と西選手

◎ 雑草魂秘めた西選手

受け答え、僕には到底できないです」と西選手がしきりに感心していた。

私は「だからこそキャプテンなんだ。バレーの技術だけでなく、知性や人格も求められる。西も将来はキャプテンとして、このチームを率いてほしいものだ」と期待を込めて言った。

西選手の見た目は苦勞知らずのお坊ちゃんだが、実は雑草魂の持ち主だ。「僕は一度も日本一になったことがないです。高校時代は同い年の金子(聖輝選手)が春高バレーで2連覇を達成した時、僕は大分県大会の決勝で負けて全国大会に出られませんでした。大学時代も優勝できませんでした。だからこそ、僕はJTサンダーズ広島で優勝したいんです」その熱い気持ちさえあれば、きっとその夢はかなうはずだ。

最後に意外と好評だった英語の豆知識を。軽いあいさつの「hi」、日本語で「ハイ」と言っても通じるが、指で縦2本分、口を大きく開けると英語らしく聞こえる。私は授業前、人さし指と中指を縦にして口に入れて確認する。お試しあれ。

(JT広島マネジャー)